



# 上肢痙縮・下肢痙縮の治療 GSK WEBカンファレンス



日時

2018年5月15日（火） 19:00～20:00

19:00～19:40 (40min)

脳卒中後遺症、手足のつっぱりに対する  
治療とリハビリテーションについて

19:40～20:00 (20min)

質疑応答（施注施設との連携方法など）

演者

東京慈恵会医科大学附属第三病院  
リハビリテーション科

原 貴敏 先生



主催：グラクソ・スミスクライン株式会社



## ～原 貴敏 先生～

### 経歴

平成23年04月

東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 レジデント

平成25年04月

京都大原記念病院 リハビリテーション科

平成26年10月

東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科 助教

平成29年04月

東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 助教

### 主な免許・資格

日本リハビリテーション医学会専門医，身体障害者福祉法第15条指定医

### 専門分野

リハビリテーション全般、脳卒中リハビリテーション、  
高次脳機能障害リハビリテーション、脳画像解析

### 主な学会活動等

日本リハビリテーション医学会、日本高次脳機能障害学会、  
日本脳卒中学会、日本ニューロリハビリテーション学会

## ～メッセージ～

ご診療されている患者さんの中で、過去に脳卒中を発症し、手足がつっぱる後遺症（痙縮）によって日常生活を不便に過ごされている方はいらっしゃいませんか？  
痙縮は患者さん本人だけでなく、介護する家族にも大きな負担になっています。  
近年、痙縮の治療法は進歩しており、様々な選択肢があります。  
今回は、脳卒中後遺症の1つ“痙縮”に対する治療法と、そのリハビリテーションについてご紹介します。